

一行詩部門

大学・一般の部
応募総数89点

最優秀賞

お母さん。
「お母さんへお母さん。」
ママ役の女の子。
「じゃあお母さんお母さん。」
パパ役の男の子。
見つけた。小さな共同参画。

岸 優妃(東北文教大 4年)

優秀賞

料理した後、掃除をした後に
妻の「ありがと」がなくて
不満な私。
私は妻に「ありがと」って、
いつ言っただけ？

今泉 岳雄(清住町)

優秀賞

おんぶにだっこ、おむつ替え
参画なんて言葉のない、
昔から
当たり前じゃなかった女
初孫をみるおじいちゃん

今野 敦子(緑町)

入選

お父さんは家事をして
お母さんは仕事をしている
“めずらしいね”と言われるけど
私には当たり前のことだ。
意識の違いは大きいんだなあ

大石 悠佳(山大 4年)

入選

男女共同参画
うさ実践してみよう
思っていたより簡単に
家の中が明るくなった

佐々木 昭仁(鶴北)

入選

妻が言う。
「子育てを手伝ってあげて
ありがとう」
でも、僕は思う。
手伝っているわけじゃないんだ。
共同しているつもりなんだけど……。
子育て、もっとやばなきゃな。

佐藤 智彦(下条町)

入選

いつだって
父が家事を始めたの
あの頃と変わって
今ではすっかり
家事上手

鈴木 晴夏(二中 3年)

入選

よく聞くことわざ
地震、雷、火事、親父
我が家のことわざ
仕事、子育て、家事、親父

武田 晏佳(附中 3年)

入選

いきいきとした社会って何？
それは、男女の差別がなくて
一人一人の個性が
光ってる社会
いつでも、自分らしさを
忘れずに

山田 美結(山寺中 3年)

入選

今の時代
夫も妻も
共働きはあたりまえ
仕事だけでなく
家の中でも
共働きをしないよね。

横川 大地(商業高 3年)

佳作

男女には壁があります
壊すのはあなたです
あなたにしか壊せない壁があります
さあ壊してください。あなたの壁を

安達 光至郎(十中 3年)

佳作

見た目だけで差別する
「見た目じゃなくさ。」
女も男も変わらなく
そんな世の中、もうすぐそこまで

阿部 日菜(七中 2年)

入選

同棲して初めて見た嫌なとこ。
掃除・洗濯・炊事は私。
彼はソファでのおんびりまったり。
手伝って…ほしいのにな…。

高橋 舞梨(東北文教大 3年)

入選

変にかっこいいな♡♡♡
男らしくなるうな♡
思わなくて♡♡。
ちょっぴり怖がりでも、涙もろ♡♡
看護師になりたいうって言った
一生懸命な君を
好きになったんだよ。

松田 美玖(東北文教大 3年)

佳作

「男のくせに」
「女のくせに」
ついつい発してしまう社会の言葉
「十人十色」という言葉があるのに
受け入れる心のコップが見当たらない
相手の手と手をとり
そのコップに色鮮やかな水を注ぎ合
未来への虹をかけよう！

木村 陽香(蔵王二中 3年)

佳作

イワシの目が怖いのかい？
僕は怖くはないけどね。
しっかりと洗って、
頭を取って、
身を開いて、
骨を取って、
たたいて、
混ぜて、
汁に落として、
イワシのつみれ汁の出来上がり。
一緒に食べるのおいしだね。
僕は調理が大好きさ。

國井 海斗(山形響学校 2年)

佳作

男性も女性も関係ない。
仲良く、そして協力して、
仕事をやる。
そういう社会で、
私は働きたい。

斎藤 未来(山形響学校 3年)

佳作

私の家族は役割がある。
父は仕事をがんばりつつ、介護をして、
母も仕事をがんばりつつ、家事をしている。
そんな私の役割は、
勉強をがんばりつつ、2人の話を聞いて
あげること。

長岡 くるみ(蔵王二中 3年)

佳作

「お母さんだって仕事したいなあ。」
そんな声が聞こえてきて、みんなで一言
「賛成です。」
それからみんなで手伝い始める
料理、洗濯、家事、掃除

原田 悠斗(金井中 2年)

佳作

朝の「いってきますー！」
一番目はお母さん
二番目はお父さん
夜のキッチン
一番目はお父さん
二番目はお母さん
我が家は家でも外でも共働き

日向 志帆(金井中 2年)

一行詩部門

中学・高校の部
応募総数1,794点

最優秀賞

育休ゲット
僕の父
パパチャリで
迎え行く
幼稚園

角田 琉歩(商業高 2年)

●審査員からのコメント

男女共同参画社会への意識を
高めたいとする作品が多数、
応募されました。
「育休制度」はあってもなかなか
活用されない現状。
幼稚園に向かうお父さんへの、
あたたかい爽やかなこの応援歌は、
現代社会全体への
応援とも受け止めました。

優秀賞

消防士
男の人が多い仕事
だけごそんな関係ない
私にだってきつとなれる
男女差別の火を消すぞ!!

伊藤 風花(商業高 3年)

優秀賞

父の小さな自慢は
私と姉のオムツ交換をしてくれた事
長い長い父との時間の中では
とても小さな事
でも、それが
父と私の
ファーストコミュニケーション

志藤 寿々(四中 2年)

優秀賞

大工さん
男の人に負けてられない
私の夢 家と共に
素敵な未来をたてていく

庄司 桃香(商業高 3年)

入選

あなたの家にはありますか
パパ用のエプロン
うちの家にはありますよ
パパ用エプロン
私の未来のお家にも
準備しなきゃね
パパ用エプロン

佐藤 愛夏(商業高 3年)

入選

子供の文武両道は
勉強と部活動であるが
大人の文武両道は
仕事と家事だと思う

佐藤 さへひ(商業高 3年)

入選

お父さんは家事をして
お母さんは仕事をしている
“めずらしいね”と言われるけど
私には当たり前のことだ。
意識の違いは大きいんだなあ

佐藤 愛夏(商業高 3年)